



DSW1 は以下の内容です。

DSW1	1	OFF	T-Kernel を自動起動
		ON	T-Monitor を起動
	2	OFF	シリアル通信速度 38,400 bps
		ON	シリアル通信速度 57,600 bps
	3	未使用(アプリケーションで利用可)	
	4	未使用(アプリケーションで利用可)	

※ 出荷時は、上図で示した状態となっています。

SW5 (RESET) : リセットスイッチ

システムをリセットして再起動します。ABORT 割り込みスイッチ (SW1) を押しながら起動すると、DSW1-1 OFF の状態でも、T-Monitor が起動します。

SW1 : ABORT 割り込みスイッチ

割り込みを発生させて、T-Monitor に制御を移行します。T-Monitorのコマンドによりシステムを再開できます。プログラムのデバッグ用に使用します。割り込み許可状態のときのみ有効です。

SW2 : 未使用 (アプリケーションで利用可)

- (2) CPU ボードのシリアルコネクタにシリアルケーブル(クロス)を使用して、開発用パソコンに接続してください。パソコン上で適当な通信ソフトウェア(製品に付属の gterm、または TeraTerm など)を起動してください。

シリアルポートの通信仕様は以下の通りです。

通信速度 38,400 bps (または 57,600 bps)